

北海道立農業試験場報告

第 27 号

根釧地方における永年放牧草地の
維持管理に関する研究

昭和 53 年 3 月

北海道立根釧農業試験場

序 文

本報告には、元技術吏員平島利昭の提出した、「根釧地方における永年放牧草地の維持管理に関する研究」の成績を登載した。

昭和 53 年 3 月

北海道立根釧農業試験場長 松 代 平 治

根釧地方における永年放牧草地の 維持管理に関する研究

元技術更員 平 島 利 昭*

目 次

I 緒 言	3
1 本研究の背景と目的	3
2 従来の研究	6
II 供試材料および試験条件	8
1 供試材料	8
2 試験期間中の気象と牧草作況	9
3 供試土壌および試験方法	9
4 牧草および土壌分析法	10
III 混播草地におけるマメ科率の維持管理法	11
1 窒素供給源としてのシロクロノバの役割	11
2 温度と光条件がマメ科率に及ぼす影響	16
3 草地の利用条件がマメ科率に及ぼす影響	22
4 草地に対する施肥条件がマメ科率に及ぼす影響	29
IV 晩秋利用草地の管理と牧草の越冬性	39
1 牧草の晩秋利用が翌春の再生に及ぼす影響	40
2 晩秋利用草地に対する施肥効果	49
3 各種牧草の耐寒性に関する二、三の検討	56
V 施肥管理の省力化	62
1 最終利用後の草地に対する秋施肥効果	62
2 施肥時期および年間施肥回数が牧草生産に及ぼす影響	67
VI 放牧条件下における草地の利用と施肥	73
1 マメ科率の維持からみた放牧利用法と施肥	73
2 晩秋放牧草地に対する施肥効果	77
3 放牧条件下における施肥の省力化	79
VII 総括および結論	82
謝 辞	87
引用文献	87
Summary	94

※現在、北海道農業試験場草地開発第一部、札幌市豊平区羊が丘